

平成29年度当初予算の要求概要

教育委員会

1 要求総額

(千円、%)

| 会計名 | 29年度要求額 (A) | 28年度当初予算額 (B) | 差引増減 (A)-(B) | (A)/(B) |
|------------------|----------------|------------------|-----------------|---------|
| 一般会計 | 191,524,100 | 192,928,536 | △ 1,404,436 | 99.3 |
| 高等学校等奨学資金貸付金特別会計 | 141,093 | 188,200 | △ 47,107 | 75.0 |

※今後、国の制度変更等に伴い、予算案の内容が要求時のものと大幅に変わる可能性があります。

(一般会計課別内訳)

(千円、%)

| 課名 | 29年度要求額 (A) | 28年度当初予算額 (B) | 差引増減 (A)-(B) | (A)/(B) | 連絡先 |
|-----------|----------------|------------------|-----------------|---------|---|
| 教育政策課 | 1,716,009 | 1,798,994 | △ 82,985 | 95.4 | FAX 026-235-7487 メール kyoiku@pref.nagano.lg.jp |
| 義務教育課 | 95,495,827 | 97,163,104 | △ 1,667,277 | 98.3 | FAX 026-235-7494 メール gimukyo@pref.nagano.lg.jp |
| 高校教育課 | 47,362,253 | 48,216,727 | △ 854,474 | 98.2 | FAX 026-235-7488 メール koko@pref.nagano.lg.jp |
| 特別支援教育課 | 15,583,186 | 14,798,904 | 784,282 | 105.3 | FAX 026-235-7459 メール tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp |
| 教学指導課 | 1,608,258 | 1,072,598 | 535,660 | 149.9 | FAX 026-235-7495 メール kyogaku@pref.nagano.lg.jp 【全国高等学校総合文化祭推進室】 FAX 026-235-7495 メール sobunsai@pref.nagano.lg.jp |
| 心の支援課 | 299,293 | 285,107 | 14,186 | 105.0 | FAX 026-235-7484 メール kokoro@pref.nagano.lg.jp |
| 文化財・生涯学習課 | 1,462,379 | 769,575 | 692,804 | 190.0 | FAX 026-235-7493 メール bunsho@pref.nagano.lg.jp |
| 保健厚生課 | 27,305,083 | 27,077,253 | 227,830 | 100.8 | FAX 026-234-5169 メール hokenko@pref.nagano.lg.jp |
| スポーツ課 | 691,812 | 1,746,274 | △ 1,054,462 | 39.6 | FAX 026-235-7476 メール sports-ka@pref.nagano.lg.jp |

2 要求のポイント (別紙1)

3 事業体系 (別紙2)

4 主要事業一覧 (別紙3)

5 事業改善シート 県公式ホームページをご覧ください。
<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku02/gyose/zenpan/yosan/h29yokyu.html>

※予算要求に関するご意見・ご要望については、担当課へ平成29年1月13日(金曜日)までにお寄せください。

学校での学びと、地域における学びが結びつき、郷土の未来を拓く「長野県教育」を実現する取組

学校における学びの変革 ～地域とつながり、地域と共に学ぶ学校～

地域における学びの創造

■ 未来とつながる

未来を見据えた学びの推進

◇ ICTを活用した学びの推進

○ ICTを活用した先駆的・モデル的学習の実践研究

- ・高校における教育の情報化推進
- ・遠隔教育システムの活用等
- ・RESASを活用した探究学習の推進

○ ICT利活用環境整備

- ・電子黒板、生徒用タブレット端末の整備
- ・ICT支援員の派遣

○ 教員のICT活用指導力向上研修の実施

◇ 学びの改革(高校フロントランナー改革)

H30年度以降の高校の姿を「学びの改革 実施方針」として策定し、魅力ある教育の場として高校を構築

- 地域懇談会の開催
- 市町村長、産業界等との意見交換会の開催

◇ 未来を担う科学技術人材の育成

- 中高生の航空宇宙分野への関心を高める取組を推進
- 科学オリンピックなどで活躍できる人材を育成

■ 世界とつながる

郷(ふるさと)を知り世界と向き合える人材の育成

◇ 海外学生との交流や多様な経験を積むための体験的なプログラムを実施

- 信州グローバルユースセミナーの開催
- ・県内で高校生の語学力、課題解決力を育成するセミナーを開催し、異文化交流体験の機会を創出

- 大学生が主宰する団体等が企画運営する高校生向けセミナーを効果的に開催するためのプラットフォームの設立

◇ 未来塾ながの abroad(高校生の留学促進)

フィリピンへの短期留学(県単)の継続
グローバル語部派遣 等

◇ SGHスーパーグローバルハイスクールにおける取組

○ ディスカッションやプレゼンテーションのツールとして英語を使いこなすための指導等を充実

■ 地域とつながる

地域とともに学びを深める取組の推進

◇ 「信州学」の推進

- 地域の特色を生かしたフィールドワーク等により各校が探究的学習を実施
- 地域の達人(民間人・地域人材)と連携した学びの推進
- 学習内容・成果を発表するための「信州学サミット」の開催

◇ 学びと働きを連携させた新たな人材育成モデルの推進

- 地域企業と連携し、最先端の技術を体験実習するなど、デュアルシステムにより、地域産業を支える人材を育成

◇ 特別支援学校における総合的な就労支援

- 新たに技能検定を導入し、職業教育を充実
- 就労コーディネーター配置の継続

◇ 学びの改革(高校フロントランナー改革)【再掲】

■ 世代を超えた学び

世代を超えた学びの実現

◇ 「みんなの学び」創造事業

世代を超えて互いに学び合う中から、新しい知識や価値観等を生み出す「学び」の活動を広げるため、県内各地でファシリテートの達人を活用したワークショップを開催

◇ 県立図書館改革の推進

「共知・共創の場」としての図書館の姿を実現
○ これからの図書館フォーラムの開催等による人材育成
○ 新たな時代にふさわしいデジタル情報活用モデルの提案

◇ 県立歴史館における学びの変革

「来館型」から「地域貢献型」の歴史館へ転換し、歴史を学ぶことから未来を考える取組を推進
○ お出かけ歴史館
県内どこでも歴史を体感できる機会づくり
○ 開館25周年(H31年)に向けた常設展のリニューアル等

しあわせ信州創造プラン・第2次教育振興基本計画(H25～H29)の着実な遂行

学びの保障・学びの基盤

性被害防止に向けた教育

■ 信州教育の信頼回復に向けた取組

- 非違行為の根絶等、教育の信頼回復に向けた取組を全力で実行

■ 困難を抱える子どもへの支援、相談体制の充実

- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置充実
- 特別支援教育の充実
- ・ 中信地区特別支援学校再編計画の着実な推進
- ・ 通級指導の充実
- ・ 自立活動支援教員の増員(H26～H29で80人増) 等

■ 学力の向上

- 「未来を拓く学力」の向上事業
- 次期学習指導要領の実施に対応する計画の策定

■ 教育環境の維持改善

- 県立学校の集中的な環境改善
- 老朽化に伴う計画改修をH28から3年間で集中的に実施(H28～30)
- 加えて、児童生徒が長時間過ごす生活の場でもある県立学校のトイレ洋式化などにより、学習環境を向上

■ 児童生徒、教員向けの取組【教育委員会】

- 性被害防止教育キャラバン隊
→ 派遣先拡大(中学校拠点校、特支学校)
- 性に関する指導の研修会の充実
- ・ 専門研修、実践研修の実施
- ・ ワークショップ等の教員研修会の実施

■ 保護者、地域住民向けの取組【県民文化部】

■ 性被害防止教育における連携【警察本部】



■しあわせ信州創造プラン
 <子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実・生涯を通じた学びと文化・スポーツに親しむ環境づくり>

第2次長野県教育振興基本計画施策体系

| 施策の柱 | 施策の具体的方向 | 【平成29年度 主要事業】 | 【事業番号】 |
|----------------------|----------------------------|--|----------------------|
| 未来を切り拓く学力の育成 | 確かな学力を伸ばす教育の充実 | 〔拡〕「未来を拓く学力」の向上事業【教育再生】《地方創生》 〔新〕信州教育の学びの基盤づくり推進事業 | 1 |
| | | 〔拡〕未来を担う科学技術人材育成事業 〔新〕JAXAスペースツアー 信州少人数教育推進事業【教育再生】 | 2 |
| | | 〔拡〕情報通信技術（ICT）を活用した確かな学力育成事業【教育再生】《地方創生》 〔新〕学力向上のための教科学習におけるICT機器の整備・活用 | 3 |
| | 高校教育の充実 | 〔拡〕学びの改革推進事業（高校フロントランナー改革）【教育再生】《地方創生》 | 4 |
| | | 〔拡〕学びと働きを連動させた信州創生のための新たな人材育成モデル事業《地方創生》 地方創生のモデルとなる新しい高校づくり推進事業【教育再生】《地方創生》 全国高等学校総合文化祭開催事業（学校芸術文化活動支援事業） | 5 |
| 信州に根ざし世界に通じる人材の育成 | キャリア教育の充実 長野県・地域を学ぶ体験学習 | キャリア教育支援事業【教育再生】【次世代産業創出】【雇用・社会参加促進】【活動人口増】《地方創生》 | |
| | 世界につながる力の育成 | 〔拡〕「信州学」推進事業【教育再生】《地方創生》 〔新〕信州学サミットの開催 | 6 |
| 豊かな心と健やかな身体の育成 | 健康づくり・体力の向上 | 〔拡〕グローバル人材育成事業【教育再生】《地方創生》 〔新〕大学生と共に学ぶ高校生の「学びの改革」推進事業 〔新〕小学校英語教科化に向けた専門性向上事業 | 7 |
| | | 長野県版「運動プログラム」普及事業【教育再生】【健康づくり・医療充実】《地方創生》 学校・家庭・地域全体で取り組む食育推進事業【健康づくり・医療充実】《地方創生》 | |
| 安全・安心・信頼の学校づくり | 地域と共にある学校づくり | 信州型コミュニティースクール推進事業【教育再生】《地方創生》 | |
| | 安全・安心の確保 | 〔拡〕性被害防止に向けた指導充実事業 | 8 |
| | 教育環境の維持改善 | 〔拡〕高等学校校舎等計画改修事業 〔新〕学校生活環境向上のための施設整備事業 特別支援学校整備事業 高校生等奨学給付金給付事業【教育再生】《地方創生》 県内大学進学のための入学金等給付事業【教育再生】《地方創生》 | 9 |
| すべての子どもの学びを保障する支援 | いじめ・不登校等悩みを抱える児童生徒の支援 | 学校生活相談体制充実事業【教育再生】《地方創生》 〔拡〕スクールカウンセラー事業【教育再生】《地方創生》 〔拡〕スクールソーシャルワーカー活用事業【教育再生】《地方創生》 いじめ・不登校等生徒指導総合対策事業 | 10 11 |
| | 特別支援教育の充実 | 特別支援教育充実事業【教育再生】 〔拡〕特別支援学校就労支援総合事業【雇用・社会参加促進】【教育再生】 | 12 |
| | 困難を有する子ども・若者の自立支援 | 地域未来塾事業（放課後子ども教室推進事業）【教育再生】《地方創生》 高校生等奨学給付金給付事業【教育再生】《地方創生》（再掲） | |
| 学びの成果が生きる生涯学習の振興 | 学びが循環する社会の創造 | 〔新〕みんなの学び創造事業【教育再生】《地方創生》 〔拡〕図書館改革事業【教育再生】《地方創生》 | 13 14 |
| | 子どもの未来づくり | 地域未来塾事業（放課後子ども教室推進事業）【教育再生】《地方創生》（再掲） 信州型コミュニティースクール推進事業【教育再生】《地方創生》（再掲） | |
| 潤いと感動をもたらす文化・スポーツの振興 | 文化財の保護・継承・活用 | 〔拡〕県立歴史館事業《地方創生》 〔新〕お出かけ歴史館事業 地域で守る伝統行事（芸能）継承モデル事業【誇りある暮らし実現】《地方創生》 | 15 |
| | スポーツの振興 | 地域スポーツ拠点マルチ化事業【健康づくり・医療充実】《地方創生》 アスリート就職支援事業（長野県版「アスナビ」）《地方創生》 県立武道館建設事業 競技力向上事業 | |

〔注 ※ 〔 〕〕:「しあわせ信州創造プラン」のプロジェクト名
 ※ 《地方創生》:「人口定着・確かな暮らし実現総合戦略」の関連事業

| <p>事業名 [事業改善シート番号] 【しあわせ信州創造プランのプロジェクト名】 〈信州創生戦略の基本方針名(一部略記)〉</p> | <p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p> | | | | | | | |
|--|--|-------|---------|--|-------|---------|-------|---------|
| <p>1 「未来を拓く学力」の向上事業費 [150502] 【教育再生】 〈信州創生を担う人材の確保・育成〉</p> <p>教学指導課</p> | <p>児童生徒に確かな学力を定着させるため、全国学力・学習状況実態調査の結果を考察し、基礎的・基本的な知識・技能や活用する力を身に付けられるよう各学校を支援します。また、次期学習指導要領の実施に向けての事例収集や、改訂に対応する計画を策定します。 (新)・次期学習指導要領の改訂に対応する計画の策定</p> <p>*基礎的・基本的な内容の定着度が全国平均より高い児童生徒の割合：小学校64.4%、中学校54.2%(H28)→小学校65.0%、中学校60.0%(H29) *学習したことを実生活の場面に活用する力が全国平均よりも高い児童生徒の割合：小学校57.1%、中学校52.2%(H28)→小学校60.0%、中学校56.0%(H29)</p> <table border="1" data-bbox="531 837 1491 905"> <tr> <td>H29要求</td> <td>6,967</td> <td>H28当初</td> <td>5,647</td> </tr> </table> | | | | H29要求 | 6,967 | H28当初 | 5,647 |
| H29要求 | 6,967 | H28当初 | 5,647 | | | | | |
| <p>2 未来を担う科学技術人材育成事業費 [150502]</p> <p>教学指導課</p> | <p>将来の長野県を支える科学技術人材を育成するため、高校生を対象とした「科学オリンピック」や中学生を対象とした「科学の甲子園ジュニア」等の科学大会で本県中高生が活躍できるよう講座を開催し、生徒の科学的探究力や伸びる力を一層伸ばす取組を推進します。 また、中学生が「信州ゆめ・きぼう大使」であるJAXA宇宙飛行士油井亀美也さんとの交流や、つくば市内にあるJAXAを訪問して宇宙飛行士体験を行う機会をつくるなど宇宙科学分野への関心を高める取組を実施します。 (新)・JAXAスペースツアーの実施</p> <table border="1" data-bbox="531 1281 1491 1350"> <tr> <td>H29要求</td> <td>22,074</td> <td>H28当初</td> <td>22,074</td> </tr> </table> | | | | H29要求 | 22,074 | H28当初 | 22,074 |
| H29要求 | 22,074 | H28当初 | 22,074 | | | | | |
| <p>3 情報通信技術(ICT)を活用した確かな学力育成事業費 [150503] 【教育再生】 〈信州創生を担う人材の確保・育成〉</p> <p>教学指導課</p> | <p>ICTを効果的に活用し、児童生徒の学力や情報活用能力の向上を図るため、小中学校パイロット校での実証研究、教員のICT活用指導力向上研修を実施します。 また、県立高校において次期学習指導要領及び高大接続システム改革に対応した学力向上を図るため、必要なICT機器を整備します。 さらに、教科横断学習等において、ビックデータを用いて地域の現状や課題を分析し、地域の将来について考えるための探究学習を実施します。 (新)・学力向上のための教科学習におけるICT機器の整備・活用 ・RESAS(リーサス:地域経済分析システム)を活用した地方創生のための探究学習の実施</p> <table border="1" data-bbox="531 1827 1491 1895"> <tr> <td>H29要求</td> <td>313,967</td> <td>H28当初</td> <td>217,448</td> </tr> </table> | | | | H29要求 | 313,967 | H28当初 | 217,448 |
| H29要求 | 313,967 | H28当初 | 217,448 | | | | | |

| 事業名 <small>[事業改善シート番号]</small> <small>【しあわせ信州創造プランのプロジェクト名】</small> <small><信州創生戦略の基本方針名(一部略記)></small> | 事業内容及び金額(千円) <small>(*は成果目標)</small> | | | |
|---|--|---------|---------------------|--------------------|
| 4 学びの改革(高校フロンティア改革)事業費 [150301] 【教育再生】 <small><信州創生を担う人材の確保・育成></small> | 将来を担う若者が、社会の変化に対応しつつ、能力を最大限に高められるよう、教育の質の向上や教育方法の改善を推進するとともに、少子化による高校の規模と配置の適正化に一体的に取り組み、「新たな社会を創造する力」を育む「学びの改革」を行います。 (新)・地域懇談会の開催 (拡)・産業界、大学・中学校関係者等との意見交換の実施 ・パブリックコメントの実施 | | | |
| 高校教育課 | *「学びの改革 実施方針」の策定 | | | |
| | H29要求 | 4,788 | H28当初 | 3,895 |
| 5 学びと働きを連携させた信州創生のための新たな人材育成モデル事業費 [150301] <small><信州創生を担う人材の確保・育成></small> | 地域が、今後の変化の激しい社会に対応していくため、拠点となるモデル高校に「学び」と「働き」が相乗的に営まれるデュアルシステムを構築し、産業界が求める人材の育成と地域の魅力を活かした活躍の場を創出することにより、個人の能力を活かし、産業を支える人材の定着を図っていきます。 (拡)・コーディネーターの設置 (拡)・企業実習の実施 (拡)・試作・研究、企業技術者による指導などカリキュラムの充実 ・研究者等とのワークショップの開催 | | | |
| 高校教育課 | *モデル校卒業者の地元就職率:H27年度末実績から3%~6%増 | | | |
| | H29要求 | 99,993 | H28当初 | 0 |
| 6 「信州学」推進事業費 [150503] 【教育再生】 <small><信州創生を担う人材の確保・育成></small> | 自らが生まれ育った地域の文化・産業・自然などを理解し、ふるさとに誇りと愛着を持ち大切にしている心情を育む「信州学」を深化させるため、県立高校において地域の特色を生かして独自に取り組む探究学習を実施します。 また、「信州学」に積極的に取り組むため、地域の達人(民間・地域人材)や教員を育成します。さらに、学習内容やその成果を発表することや、デジタル化したテキストを作成することにより「信州学」の取組を広く発信します。 (新)・信州学推進委員会を設置し、各高校が行う地域の特色を生かした信州学の推進を支援 ・信州学に積極的に取り組む教員を養成 ・信州学の取組の成果を発表するための「信州学サミット」の開催 ・テキストをデジタル化し広く発信 | | | |
| 教学指導課 | *「信州学」を実施する県立高校の割合:100%(H29) | | | |
| | H29要求 | 20,461 | H28当初 (H27前倒し含み) | 23,003 (23,003) |
| 7 グローバル人材育成事業費 [150503] 【教育再生】 <small><信州創生を担う人材の確保・育成></small> | 信州に根ざし世界に通じる人材を育成するため、スーパーグローバルハイスクール指定校を運営するとともに、高校生の発信力やコミュニケーション能力を向上させるための取組を実施します。 また、高校生が学校の枠を越えて、海外学生との交流や多様な経験を積むための体験的なプログラムを実施するとともに、海外留学機会の創出を行います。 (新)・大学生が主宰する団体等が企画運営する高校生向けセミナーを効果的に開催するためのプラットフォームの設立 ・小学校英語教科化に向けた専科指導に対応したプログラム講習の実施 (拡)・スーパーグローバルハイスクール指定校の運営 ・英語授業の改善、英語教員の研修 等 | | | |
| 教学指導課 | *中学3年卒業時で英検3級レベル:36.0%(H28見込)→40.0%(H29) *高校3年卒業時で英検準2級レベル:38.0%(H28見込)→40.0%(H29) | | | |
| | H29要求 | 261,142 | H28当初 | 238,700 |

| 事業名 <small>[事業改善シート番号]</small> <small>【しあわせ信州創造プランのプロジェクト名】</small> <small><信州創生戦略の基本方針名(一部略記)></small> | 事業内容及び金額(千円) <small>(*は成果目標)</small> | | | |
|---|--|---------|-------|---------|
| 8 性被害防止に向けた指導充 実事業費 [150702][150901] | 子どもの性被害を防止するため、学校外の人材を活用し、学校における性被害防止及び情報モラルに関する指導を推進します。 また、児童生徒が性に関する正しい知識を習得し、自律的で自主的な判断により、自己や他者を尊重し健康な生活を送るための資質・能力を養うため、教員の指導力向上を図り、学校における性に関する指導の充実を支援します。 (新)・拠点中学校及び特別支援学校への「性被害防止教育キャラバン隊」の派遣 ・性に関する指導(専門)研修会(全県) (新)・性に関する指導(実践)研修会(県下4地域ごと) (拡)・指導者養成のための全国研修会への教員派遣(3人→7人) (拡)・ホームページを活用した指導資料の提供 | | | |
| 心の支援課 保健厚生課 | *性に関する指導研修会参加率:22%(H27)→100%(H29) | | | |
| | H29要求 | 7,497 | H28当初 | 3,898 |
| 9 高等学校校舎等計画改修 事業費 [150301] | 教育環境の確保と施設の長寿命化を図るため、老朽校舎等の計画的かつ集中的な改修に取り組んでいますが、生徒が長時間過ごす生活の場でもある学校の環境改善を更に進めるため、トイレの洋式化などに取り組みます。 | | | |
| 高校教育課 | *トイレの洋式化率:21.6%(H28)→31.7%(H30) | | | |
| | H29要求 | 915,062 | H28当初 | 831,186 |
| 10 スクールカウンセラー事業費 [150701] 【教育再生】 <small><若者のライフデザインの希望実現></small> | 子どもの悩みに適切かつ迅速に対応し、子どもが安心して学習に取り組むため、スクールカウンセラー(臨床心理士等)を配置し、学校内の相談体制を充実します。 | | | |
| 心の支援課 | H29要求 | 153,002 | H28当初 | 150,125 |
| 11 スクールソーシャルワーカー 活用事業費 [150701] 【教育再生】 <small><若者のライフデザインの希望実現></small> | いじめ、不登校、暴力行為などの背景にある家庭的な問題に対応するため、社会福祉や精神保健福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを配置し、地域や専門機関等と連携して困難を抱える児童生徒を取り巻く環境を改善します。 | | | |
| 心の支援課 | *SSWを介した関係機関との連携数:415件(H27)→900件(H29) (一部ふるさと信州寄附金基金活用事業) | | | |
| | H29要求 | 62,553 | H28当初 | 46,642 |

| 事業名 <small>[事業改善シート番号]</small> <small>【しあわせ信州創造プランのプロジェクト名】</small> <small><信州創生戦略の基本方針名(一部略記)></small> | 事業内容及び金額(千円) <small>(*は成果目標)</small> | | | |
|---|--|---------|-------|---------|
| 12 特別支援学校就労支援総合事業費 <small>[150402]</small> 【雇用・社会参加促進】 【教育再生】 | 特別支援学校高等部生徒の一般就労率を向上させ、卒業後の自立と社会参加を促進するため、特別支援学校へ技能検定をモデル的に導入し、生徒の就労意欲と就労のためのスキル向上を図ります。 また、就労コーディネーターの配置の継続とあわせ、学校と地域企業との連携の強化を図ります。 (新)・特別支援学校への技能検定の導入 | | | |
| 特別支援教育課 | *一般企業で実習を行った生徒の一般就労割合:62.1%(H27)→65.0%(H29) | | | |
| | H29要求 | 19,435 | H28当初 | 13,098 |
| 13 みんなの学び創造事業費 <small>[150801]</small> 【教育再生】 <small><信州創生を担う人材の確保・育成></small> | 世代を超えて互いに学び合う中から、新しい知識や価値観等を生み出す「学び」の活動を広げるため、県内各地でファシリテートの達人を活用したワークショップを開催します。 | | | |
| 文化財・生涯学習課 | H29要求 | 2,000 | H28当初 | 0 |
| 14 図書館事業費 <small>[150802]</small> 【教育再生】 <small><信州創生を担う人材の確保・育成></small> | 県内の公共図書館が、知識基盤社会における多様な県民の知の拠点としての役割を果たすため、県立長野図書館を中心に、様々な情報を活かした新しい図書館づくりを推進します。 (拡)・「信州 知の入り口」ポータル(情報資産の一元的相互活用のための基盤)の構築を検討 (拡)・これからの図書館実現フォーラムの開催 (拡)・信州郷土資料及びデータベース等の充実 (拡)・新たな時代にふさわしい学び方“Co-Learning”モデル空間の創造 | | | |
| 文化財・生涯学習課 | H29要求 | 446,419 | H28当初 | 127,924 |
| 15 県立歴史館事業費 <small>[150803]</small> <small><多様な働き方・暮らし方の創造></small> | 県立歴史館を「来館型」から「地域貢献型」歴史館へ転換するため、歴史を学ぶことから未来を考える地域活動の支援や地域活性化に生きる情報発信、地域課題を捉えた調査研究等に取り組みます。 (新)・おでかけ歴史館事業 (新)・開館25周年(H31)に向けた常設展リニューアル等 (新)・黒曜石産地実態究明調査 (新)・信州学ブックレットの発行 | | | |
| 文化財・生涯学習課 | H29要求 | 296,389 | H28当初 | 359,194 |

特別支援学校就職支援プロジェクト事業 (「働きたい」支援事業)

特別支援教育課

1 目的

特別支援学校高等部生徒の「働きたい」という意欲を育て、「働く力」を高めるための就職支援を充実させることによって、低迷する就職希望率及び就職率を引き上げ、卒業後の社会自立・社会参加を目指す。

2 現状と課題

<現状と課題> 低迷する就職希望率・就職率 (出典 H28 厚労省 H26 文科省資料)

| | 長野県 | 広島県 | 全国 |
|-------------|-----------------|-------|-------|
| 就職希望率 (H27) | 23.4% (全国 45 位) | 45.8% | 34.6% |
| 就職率 (H26) | 20.2% (全国 42 位) | 39.8% | 28.8% |

<課題の要因>

- 卒業後、更に力をつけてから就職したいと希望する生徒や家庭の増加
- 生徒の実態が多様化している中、就職を希望する生徒に対応した学習活動改善の遅れ
- 校内の学習における企業との連携の弱さ
- 生徒が日頃の学習の成果を実感する機会の不足

↓
広島県に学ぶ 就職率が全国最下位から全国トップクラスに

3 事業内容

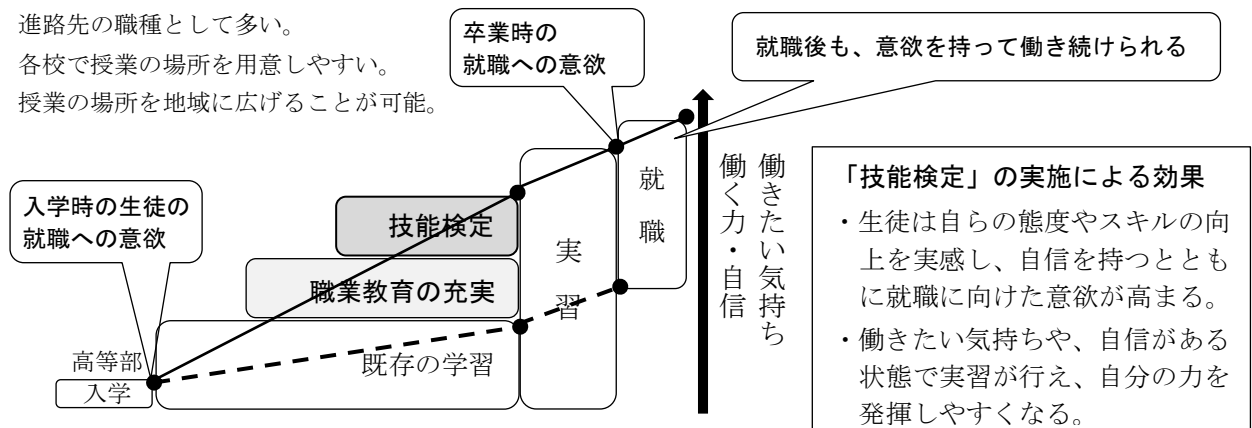
特別支援学校技能検定を創設・実施することで、企業との連携を強化し就職希望率・就職率をアップ

| | 学校 | 企業 (外部人材) |
|---------------------------|--|---|
| 新 特別支援学校技能検定 | <ul style="list-style-type: none"> ・清掃*技能検定の創設 (1~10 級の認定基準) ・外部講師を導入した技能検定に向けた学習をモデル校 4 校に導入 ・公開で技能検定実施 ・プロによる審査、認定証の授与 | <ul style="list-style-type: none"> ・技能検定の認定基準決定 ・各校での技能指導 ・教職員研修会での指導者講習 ・審査協力 ・企業の視点からの提言 |
| 職業教育の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・高等部の教育課程の見直し ・企業のニーズや社会の実状を踏まえた学習活動の改善 | |
| 継 就労コーディネーターの配置 | 特別支援学校配置 (4 人) ○実習先の開拓 ○就労へ向けた企業への橋渡し 等 | |

↑ 連携強化 ↓

*「清掃」を選択した理由

進路先の職種として多い。
各校で授業の場所を用意しやすい。
授業の場所を地域に広げることが可能。



「技能検定」の実施による効果

- ・生徒は自らの態度やスキルの向上を実感し、自信を持つとともに就職に向けた意欲が高まる。
- ・働きたい気持ちや、自信がある状態で実習が行え、自分の力を発揮しやすくなる。